KSKR（土曜日）　第三種郵便物承認　通巻 8750 号　2022 年 7 月 27 日発行

KSKR 土曜日

NPO 法人つくし通信　№.６０号

目次

1.　表紙
2.～3.　総会報告
4.　2022 年度サロン新事業へ向けて
5.　サロンご支援のお願い
6.～7.　メンバーのつぶやき
8.～9.　活動報告
10.　新職員あいさつ/夏のボーナスＣ
11.　会費納入・寄付のお礼・お願い
12.　今後の予定・編集後記

２０２２年度　通常総会(書面による)のご報告

2022 年６月
ＮＰＯ法人つくし　理事長　遠山 照彦

毎年６月に開催される通常総会は、NPO 法人つくしにとっての最高議決機関であり、その成功は法人活動の成否の指標となります。また会員の皆様と役職員の貴重な交流の場でもあります。
コロナ禍のために、２０２０年度以降三期連続で対面での開催とならず、残念でなりませんが、来年こそは、法人を支える支援者である正会員の皆様と、直接顔を合せての意見交換ができることを、心から願っております。
今期も書面開催とはなりましたが、２０２１年度の取組みの結果とそれに対する評価、またそれらを基にした２０２２年度の事業方針の策定に対して、会員の皆様からご意見をいただく大切な会議であることに変わりはなく、同じ重みがあります。特に本総会の議案には、２０２１年度の報酬改定(改悪)と２０２２年度からのふれあい交流サロンに係る京都市の政策変更の影響から、法人運営にとって経営的に厳しい現実が突きつけられていることが、色濃く記されております。また定款の変更提案もあり、重要議案が複数含まれています。
皆さまのお陰で、全議案が賛成多数で可決されました。ご協力ご賛同誠にありがとうございました。
今後総会で決定されましたやるべきことを、ひとつひとつ確実に遂行していく所存です。そのためには、なお一層の緻密な方針と会員・役職員の連帯・団結が不可欠となります。会員の皆さまには、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。
なお、職員(と役員)が作り上げた本議案書は、日ごろの支援・運営の質を反映して、どれも質の高い議案書となっています。またよりよい生活(リカバリー)を目指して、日々頑張って通所されている利用者の皆様に、理事長としてこの場をかりて感謝申し上げます。

２０２２年度　通常総会(書面による)議決結果　報告

６月１１日（土）１４時より、遠山理事長（議長)、髙城常任理事・白坂理事（議事録署名人）が出席し、通常総会を開催しました。
２０２２年度通常総会での議決結果については下記のとおりです。

記

１　総会出席者（表決書提出者あるいは委任状提出者）
正会員４３人中３７人出席（うち委任状 １１人）
（１）定款第２７条の定足数である正会員の２分の１以上の出席をもって総会は成立しました。
（２）出席者の内訳は、家族等支援者=１４人、専門家=５人、理事者=５人、職員=１３人でした。

２　議決
第１号議案　２０２１年度 事業報告案について　賛成３６、反対０、保留１
第２号議案　２０２１年度 決算報告案について　賛成３７、反対０、保留０
第３号議案　２０２２年度 事業計画案について　賛成３７、反対０、保留０
第４号議案　２０２２年度 予算案について　賛成３７、反対０、保留０
第５号議案　定款の提案理由と変更案について　賛成３７、反対０、保留０
第６号議案　京都市による見直しを受けて上京サロンの今後についての暫定案
賛成３５、反対０、保留０、無記入２

３　結果
すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。
第５号議案「定款の提案理由と変更案について」は、定款５１条により、定款変更に必要な「総会に出席した正会員の４分の３以上の多数による議決」をもって可決されました。

４　来賓のご挨拶
書面にてご挨拶をいただきました方々は、下記の通りです。
〇上京区役所保健福祉センター　障害保健福祉担当部長 丸山 宏之様
〇上京区社会福祉協議会 事務局長　前川 義博様
あたたかい励ましのメッセージに対しまして、深く御礼申し上げます。

５　正会員の皆様からの主なメッセージ
〇利用者の方と丁寧に関わっておられるのが報告からよくわかり、いつも頭が下がる思いです。報酬改定が度々され、安定した運営をするのも大変な日々だと思います。大事なつくしの活動が維持されるよう、私もアンテナを張って過ごします。
〇いつも諸活動、報告事項等につき、丁寧にまとめられており、敬意を表します。
〇各議案に通じるのは、どれも全て丁寧に書かれていて外部の者が見ても、よくわかる内容でした。担当者の方には、ご苦労様でした、と伝えたいです。顔を合わせる機会が減った今の時期こそ、こういった密度の濃い議案書は大切だと思いました。
〇いろいろあるのが又、楽し。みんな元気でゆっくりいこう。
〇皆さん、お元気ですか？コロナが終息すれば、また遊びに行きます。

2022 年度サロン新事業へ向けて【ご報告】

４月から「京都市こころのサポートふれあい交流サロン事業」として、上京サロン「はんなり上京」が始動しました。とは言うものの、生きづらさを抱える市民の方々がゆったりはんなりお茶を飲みながら寛がれる様子に変わりはありません。

しかし、委託費削減を受けて４月から市内サロン１３のうち３か所が閉所となりました。そのため、行き場所を失った方々が複数居られます。「上京サロンは開いていますか？」と問い合わせをされたり、友人から上京サロンの場所を聞いたりして、何人もの方が新たに当サロンの利用を開始されています。

このような状況に声を上げられた利用者の方も居られます。「障害者の居場所を守って」という投稿記事を書き、実際に京都新聞に掲載された利用者の方が居られました。サロンの現状だけでなくサロンがどれほど市民にとって必要な場所かを訴えかける内容でした。その他「署名や募金活動などやれることがあったらやります！」と言ってくださる方も居られ、とても勇気づけられています。

さて、NPO つくしが負担している 150 万円余りのサロン支援金は、元々、法人活動や維持するための資金。年々、福祉予算が削られる中、この支出は日に日に重くのしかかっています…。

支援金補填に向けては、現在、ご寄付を広く呼びかけています。皆さま方には、同封の振込み用紙をお使いいただき、サロン支援金としてご寄付していただけるとありがたいです。現在、きょうされんのご紹介で、宗教法人「円応教」様から〇〇〇〇円ご寄付をいただいております。

ご寄付を募る特別企画として「寄付付き商品」も販売しています（次頁参照）こちらもご利用していただくこともできます。

今後は助成金活用、募金活動へと動きを広げていく予定です。ご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（上京こころのふれあい交流サロン事務局）

精神に障がいを持つ市民の居場所を守りませんか。
あなたのご支援（ご寄付）が必要です。

これまで精神に障がいを持つ市民の心の拠り所となっていた

「京都市こころのふれあい交流サロンはんなり上京」が存続の危機にさらされています！

2022 年度、大幅な委託費削減により運営が困難な状況になっています。

大切な居場所を無くしてはならないと NPO 法人つくしが上京サロンの支援を行うことにしましたが、NPO 法人つくしにとっても支援金１５０万円は法人運営に大きな影響を及ぼしています。

あなたのご支援（ご寄付）で精神に障がいを持つ市民の居場所を守ってもらえませんか。
ご支援（ご寄付）コースは全部で４種類。何口からでも OK です。

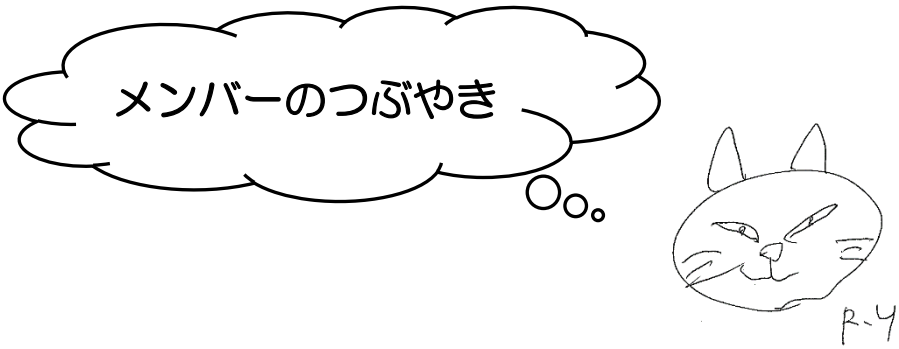
ご支援していただくと、**お礼の品（つくしハウスオリジナル商品）**をお送りします。

番号	コース名（金額）	内容	お礼の品
1	1,000 円	あなたのご支援（ご寄付）で **サロンが半日運営**できます。	フェルトソープ 石鹸をフェルト仕立てにしました。タンスに入れても香りを楽しんだり、そのまま使うこともできます。
2	3,000 円	あなたのご支援（ご寄付）で **サロンが１日運営**できます。	つくしオリジナルエコバッグ
3	5,000 円	あなたのご支援（ご寄付）で **サロンが２日運営**できます。	つくしオリジナル T シャツ
4	10,000 円	あなたのご支援（ご寄付）で **サロンが４日運営**できます。	オリジナルエコバッグ オリジナル T シャツ つくしハウス手ぬぐい

同封振込み用紙の通信欄に①希望商品番号②住所・氏名・電話番号をお書きいただき、コース金額をお振込みください。お礼の品はお送りするかお持ちする場合もございます。

サロン「はんなり上京」とは

お茶やコーヒー飲みながら、暮しのこと病気のこと、気になることなど、気軽に会話を楽しみ相談できる場所です。**精神の障がいを持ちながら地域生活を送るための大切な「居場所」**です。



素敵な　メンバーさん

３階には、かわいらしいメンバーさんがいる。
マクドに行ったり、サロンに行ったり、
電話したら、かけてくれる、優しいと思う。
楽しく会話できたり、作業できたりしてる。
明日もつくしに来て、お話ししたりできる。
顔を見ると、うれしくなる。
はじめて友達が、できてうれしいと思う。
またつくしに来れて
新しい友達ができたらいいと思う。

キミコ・ハリスン

向日葵
皐月
貝殻
皐月
海水浴
皐月
夕凪
皐月
潮風
皐月

一泊旅行代替、旅のおみやげ抽選会

毎年２～3 月に行っているつくしの一泊旅行ですが、昨年、一昨年に引き続き、今年も新型コロナウィルス蔓延のため中止となりました。ここ数年ずっと中止が続いていたため、ホントに今年こそはと思っていたのですが、３年続けて残念な結果となってしまいました。

ただ、去年実施した「一泊旅行代替、旅のおみやげ抽選会」がとても好評だったことから、“少しでも旅行気分を味わえるように”と、今年も抽選会を開催することになりました。

今回も、インターネットで全国各地のおみやげを取り寄せ（中には海外の物も有り）、クジを作りみんなに引いてもらいました。どれが当たるか分からなかったのですが、「行ったことのない所のおみやげが当たって良かった」「食べたことのない物が食べられて良かった」など、よろこびの声がたくさん聞こえ、前回に引き続き大好評でした。

今年もみなさんに喜んでもらえて良かったです。何か年度末の定番行事になりつつもありますが…来年こそは一泊旅行、行きたいですね。

（福万）

５月２２日（日）、田中さん宅チャリティーバザーに出店しました！

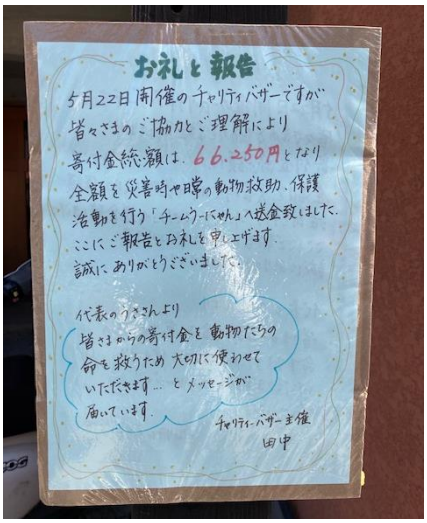
第６回目を迎えるこのチャリティーバザーは、東日本大震災後、災害が続く事、地球環境の悪化、生きづらい社会のしくみ、格差の広がりなどに対して自分が出来る事は何だろう、と考え、自宅ガレージでのチャリティーバザーを２０１７年春より定期的に開催している、つくしハウス職員友人田中さんの思いに共鳴し、第４回から出店させていただいています。

前回に引き続き今回のチャリティー支援先は、災害時ペット捜索、救助、保護活動を続けておられる「チームうーにゃん」さんです。

つくしハウスの他にも、お野菜やお菓子を作っている福祉施設の出店あり、手仕事が得意な方の様々な手作り品の出店ありで、お客さんもたくさん来場し、賑やかで楽しいバザーとなりました。

つくしハウスの自主製品の売り上げからも、１ 割を寄付させていただきました。手芸が得意な利用者の方が作った小物が、とても好評でした。

コロナ渦で出店販売の機会が減っている中、このような場がある事に、そして出店のお声がけをいただける事に感謝です。　（岸根）



新職員紹介

つくしハウスに、新たに３名の職員が加わりました。これからどうぞよろしくお願いいたします！

こんにちは。週に２回、主に上京サロンに入らせていただいています関口由紀です。趣味は旅行と編み物です。サロンがこれからも安心できる居場所であるようお手伝いできればと願っています。よろしくお願いいたします。　（関口 由紀）

はじめまして、５月から職員になった桃尾と申します。いまは週１回金曜日、主にぴあで勤務しています。好きなことは、登山や音楽鑑賞などです。まだまだ不慣れなことも多いですが、どうぞよろしくお願いします。　（桃尾 亮汰）

６月からつくしハウスで働かせていただいております井手田と申します。趣味は映画鑑賞・銭湯巡りで、現在３才と１才の可愛い姉弟の育児に日々奮闘中です。以前も作業所で働いていたので、その経験を活かし、頼りがいのある職員になれるよう、皆さんとの毎日を、楽しく、丁寧に過ごしていけたらと思います。これからよろしくお願い致します。　（井手田 悠加）

夏のボーナスキャンペーン、追い込み中です！！

今年も、夏のボーナスキャンペーンの活動に、現在取り組んでいます。皆さまのご協力もあり、今回もたくさんのご注文を頂いております。誠にありがとうございます。7/26（火）の注文締め切り日まであと少しです。もしまだご注文を頂ける方がおられましたら、つくしハウスまでご連絡をお願いいたします。

（福万）

※夏のボーナスキャンペーンは終了致しました。今回もご協力、誠にありがとうございました。

★いつもご支援、ご協力いただき、誠にありがとうございます★

★2022/3/1～2022/6/30 までにご協力して頂いた方です。（順不同）★
★総額￥２８３，９００★

正会員の皆様	賛助会員の皆様	ご寄附・物品を頂いた皆様
橋本東代子様/茶谷直様/尾崎望様/大野研而様/余根田保様/南下建一郎様/三浦次郎様/髙城佳代子様/福田寛様/蔵田力様/國木悠子様/もえぎ設計様/上京診療所様/つくしハウスご家族の皆様/他	三橋美和様/長橋晴男様/神田千秋様/三宅小百合様/葛西繁様/田中良一様/余根田保様/南下建一郎様/京都市職員労働組合様/汐崎啓子様/井上ひろみ様/吉田一生様/民医連中央病院様/諏訪美香様/加味根史朗様/余根田保様/鈴木卓様/渡邉登美子様/つくしハウスご家族の皆様/他	三橋美和様/三木一弘様/長橋晴男様/加藤碩様/大野研而様/森益様/津田尚子様/遠山照彦様/髙城佳代子様/円応教様/つくしハウスご家族の皆様/他

2022 度　ＮＰＯ法人つくし　正会員費・賛助会費納入
ご協力のお願い

ＮＰＯ法人つくしの財政は、皆様方の温かいご協力とお力添えにより支えられています。この場を借りて心からお礼申し上げます。正会員費・賛助会費の納入にご協力をお願い致します。

正会員費　2,000 円（年間）	
賛助会費　1,000 円（一口）	

※同封の振込用紙をご利用ください。口数、金額をご記入頂けますようお願い申し上げます。

また、『土曜日』にご氏名を掲載することがございます。お手数ですが、（可・不可）のいずれかに〇印をつけて頂ければ幸いです。

記入例：正会員費　年会費（年 2000 円）１口　￥2,000、
賛助会　会費（１口 1000 円）１口　￥1,000　寄附金￥2000 など

※すでにご協力頂いている方につきましても、振込用紙を同封させていただいておりますので、ご容赦ください。誠に勝手ばかり申し上げますが、ご寄附を頂ければ幸いと存じます。

＜今後の主な予定＞

７月２６日　　夏のボーナスキャンペーン注文締め切り

８月１５日　　夏のボーナス支給

NPO 法人つくし　つくしハウス
〒602-8141　京都市上京区堀川通丸太町上る上堀川町 114
TEL　075-366-6064　FAX　075-366-6065
Email　onikai@iaa.itkeeper.ne.jp
HP　http://tsukushihouse.org/

上京こころのふれあい交流サロン
〒602-8148　京都市上京区丸太町通堀川西入西丸太町 185 番地
京都二条ハイツ 202
TEL/FAX　075-755-7017

編集人　NPO 法人つくし
〒602-8141　京都市上京区堀川通り丸太町上る上堀川町 114
発行人　関西障害者定期刊行物協会
大阪市天王寺真田山町 2-2　　東興ビル４階　　定価 50 円

＜編集後記＞

今号では、法人の通常総会の報告をさせていただきました。つくしの年間の活動とこれからの確認の場であるこの総会の報告を、これからも毎年この時期にさせていただこうと思います。サロンについての記事でもお伝えしましたが、私たちを取り巻く状況は、日に日に厳しくなってきています。障害のある方の生活を守る為、今後とも皆さまのご協力をお願い致します。（福万）